

2026年3月13日

学校法人日本大学

理事長 林 真理子 殿
学 長 大貫 進一郎 殿

日本大学教職員組合
執行委員長 笹田勝寛

理事長・学長会見に向けた質問

2026年執行委員長を務めます笹田勝寛（生物資源科学部）です。どうぞよろしくお願いたします。さて、本年もお忙しい中、会見の場を設けていただき誠にありがとうございます。

ご依頼のありました、当日の会見の場でお話しさせていただく質問案について、以下のようにまとめましたので、ご高覧いただけると幸いです。20分という限られた時間ですので、大局的なお考えを伺うために項目も絞ったつもりであります。何卒よろしくお願いたします。

質問案

- 1) 本学における長年の教職員組合との団体交渉でのベア要求に対し、この物価高の中でも応じられない理由について、理事長のご見解をお聞かせください。
- 2) 本学の団体交渉において、一般的な私立大学ではごく当たり前である交渉権限をもつ理事の出席がありません。これについて、理事長のご見解をお聞かせください。
- 3) これまで団体交渉を通じて、附属中・高校における長時間労働、学校の存続をかけた生徒募集・広報活動に伴う負担、ならびにハラスメントの問題など、現場の切実な状況につきまして、理事長にどのように共有され、ご認識いただいているかお聞かせください。
- 4) 本学において、待遇面の改善が滞る中、教育研究の現場では他大学への人材流出や教職員の採用における苦戦を実感しておりますが、これらの点について学長のご見解をお聞かせください。
- 5) 受験者数は幸い戻ってきておりますが、以前より増して合格者の他大学へ流出や少子化等の影響により、入学者の学力の低下が指摘されています。この点について、学長のご見解と今後の方策をお聞かせください。
- 6) 私学助成金の一部交付再開をふまえた今後のガバナンス強化やコンプライアンスについて、学長のご見解をお聞かせください。

以上